

『お口の中をいつもきれいにしましょう』

記載例

— 控えをカルテ及び歯科衛生士の業務に関する記録に添付してください —

『お口の中をいつもきれいにしましょう』

歯科衛生実地指導

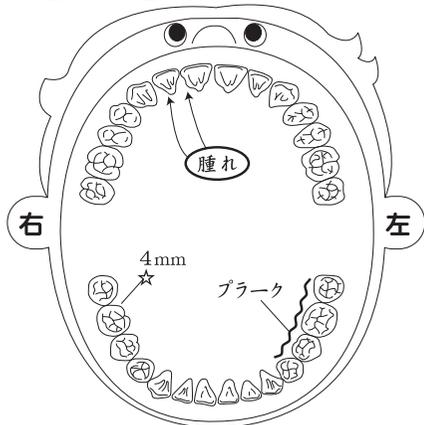
協会 太郎 様

2024年 6月18日

15時00分 ~ 15時20分

病名 歯周病 第 1 回

口腔内の状態 ※1枚目2枚目ともブラークのついている所を赤くぬって下さい



指導内容

①歯の磨き方

- 前歯 表 かかと磨き
裏 スクラッピング法
- 奥歯 表 バス法
裏 その他(ブラシのつま先で)

②補助具の使い方 (歯間ブラシ、デンタルフロスなど)

③口腔機能の指導内容

- 口腔衛生状態 口腔乾燥 咬合力 舌圧
- 舌口唇運動機能 咀嚼機能 嚥下機能

④小児口腔機能の指導内容

- 咀嚼機能 嚥下機能 食行動 栄養
- 構音機能 口唇閉鎖力 舌圧

評価 (検査結果)

お口の健康度 **45**

磨き残しのあったところ (~~~~~)
歯周病で問題のあるところ (☆)
(ポケットが深いところは数字表示)

■病状

歯と歯肉の間に磨き残しが多い。
また、歯と歯の間の
歯肉の腫れも所々見られる。

■改善するための目標 (指導計画)

毎回磨き残しのチェックをして
歯肉の炎症を減らしましょう。
お口の健康度が80点以上になるように頑張りましょう。

家庭での留意点

- ①規則正しい食生活 (寝る前の飲食はやめましょう)
- ②間食の取り方 ()
- ③喫煙と歯周病について ()
- ④歯磨きの回数1日 回 朝・昼・夜・寝る前 ()
- ⑤歯ざしりや食いしばりの可能性について ()
- ⑥その他 ()

[保険医療機関名・所在地・担当医]

〒151-0053
東京都渋谷区代々木2-5-5
全国歯科医院
院長 保険医 太郎

[担当歯科衛生士名]

衛生 花子

その時点で100点満点中〇点など患者さんのモチベーションアップに利用

算定要件としての文書記載に必要な内容

【歯科衛生実地指導 1 及び 2】 — 控えはカルテ及び歯科衛生士の業務に関する記録に添付してください —

(算定要件)

- ① 歯科医師の指示を受け、15分以上実地指導を行い、指導内容に係る文書提供をした場合に算定する。
② 初回指導時の他、指導内容に変化があったとき等、必要に応じて行うが、6月に1回以上は当該指導の内容を文書提供する。

(必要記載事項)

- ① 歯および歯肉等口腔状況の説明
・ブラークチャート等を用いてブラークの付着状況の指摘、患者自身によるブラッシングを観察した上でのブラークの除去方法の指導
・その他、患者の状態に応じて必要な事項
- ② ブラークの付着状況の結果 ③ 指導の実施時刻 (開始時刻と終了時刻) ④ 保険医療機関名
⑤ 当該指導に係る指示をした歯科医師名と指導した歯科衛生士名

【口腔機能指導加算】

- ・口腔機能発達不全を認める患者や、口腔機能の低下を認める患者に対する実地指導の内容を記載する。

算定要件をご確認のうえ実態に合わせてご利用下さい